

よりきれいな画像を、早く、快適に!



江別市立病院

最新型MRI装置導入

市立病院では、最新型のMRI装置を導入しました。以前の機器と比べ機能・性能が向上し、より短時間で快適に、精度の高い検査ができます。



最新の静音化技術と落ち着いた雰囲気検査室

新型MRIは最新の静音化技術を搭載し、より小さな音での検査が可能です。また、MRI検査室は、れんが調の壁紙と柔らかい間接照明の灯りにより、落ち着いた雰囲気となっています。クラシック音楽などを聞きながらリラックスして検査を受けることができます。

MRIってなに？

MRIとは、強い磁石と電波を利用して、体の内部の状態をさまざまな断面から撮影し画像にする検査装置です。X線を使用しないため、被ばくの心配はありません。

新型MRIのココがスゴイ!

画質の向上・撮影時間の短縮

より短時間で高精細な画像が得られるため、診断の精度が向上し、検査時間も短くなります。例えば、腰椎の撮影やMRCP(胆管・膵管検査)の時間は従来約30分でしたが約20分程度に短くなります。

体への負担が少ない検査

装置の性能が向上したこと、造影剤を使用することなく、全身の血管を撮影することも可能となり、患者さんの体への負担が少なくなります。

〔詳細〕市立病院放射線科

☎ 382・5151

消化器科部長
まつばら ゆう
松原 悠

健康コラム 教えて、ドクター! 総胆管結石の検査にはMRIが有効!

そうたんかんけつせき



総胆管結石は、名前の通り総胆管に発生する石のことです。一般的に胆石というと胆嚢の中にできる石のこと、この総胆管結石とは少し意味合いが違います。通常の胆石との決定的な違いは、胆石は経過観察とすることがありますが、総胆管結石は見つかったら必ず治療の対象になります。なぜなら、総胆管結石は「胆管炎」や「膵炎」などの原因となり、場合によっては命に関わる症状を引き起こしてしまうからです。このため、総胆管結石が見つかった方には、当院では内視鏡などを用いて治療することを勧めています。

しかし、無症状の総胆管結石は通常の診療ではなかなか見つかりにくく、たいていお腹が痛い、または顔が黄色いなどの症状が現れてから検査をして初めて見つかることが多いので

す。「予防はできるのですか?」「無症状で見つかりますか?」というご質問を受けることが多いのですが、胆・膵領域の病気は診断が難しく、診断に必要な検査も一つで済まないことが多いため、予防的に見つけることは難しいと考えます。

総胆管結石などの胆・膵領域の検査には、CT検査や超音波内視鏡検査、MRI検査が有効です。中でも総胆管結石に対しては、MRI検査が体への負担も少なく有効です。当院では4月から新しいMRI装置が導入され、診断精度が上がっています。通常の胆石をお持ちの方や、検診で肝胆膵の指摘を受けた方は、一度MRI検査を受けてみてはいかがでしょうか?

※MRI検査は、医師が診察により必要と判断した場合に行います。

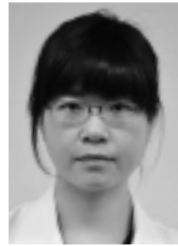


4月から新しく着任した 12名の医師を紹介します



小児科 部長
やすひろ 泰弘
小川 小川

美唄で18年間勤務していましたが、このたび江別市立病院小児科で勤務することになりました。他の医師やスタッフと協力してより良い診療を行っていききたいと思います。



小児科 医師
みち 美智
高橋 高橋

子どもの健やかな成長のために、全力を尽くしてまいります。目の前の患者さんに、丁寧に向き合っていきたいと思っております。



精神科 医師
ともり 智則
柏木 柏木

精神科病棟を持つ総合病院は少なく、江別市立病院はその数少ない病院のひとつです。認知症などを含む地域精神医療に尽力していければと考えています。



麻酔科 部長
としや 俊也
川岸 川岸

安心安全な麻酔を心がけております。日本麻酔科学会指導医、専門医です。また、日本心臓血管麻酔専門医（暫定）、日本周術期経食道心エコー認定医でもあり、その分野の麻酔も可能です。



総合内科 医師
ひろのぶ 寛修
上田 上田

岩手県で6年間、心臓を専門に診療を行っていました。地域診療に3年、大学病院に3年の勤務経験があり、地域診療と都市部での診療の違いもバランスよく経験することができました。この経験を踏まえ、心臓だけではなく全身をバランスよく診ることができると医師を目指し、頑張ります。



総合内科 医師
みさき 美佐紀
藤原 藤原

患者さんやご家族とのお話を大切に、誠実な診療を心がけてまいります。



総合内科 医師
たかあき 孝朗
串間 串間

2年間、札幌の病院で主に救急疾患について勉強してきました。市立病院で、さらにじっくり考えて勉強していきたいと思っております。地域に少しでも貢献できるよう頑張ります。



総合内科 医師
けいたろう 慶太郎
前田 前田

これまで、地域に根ざした、地域のための医療を目標に学んできました。これからも地域のニーズに合ったきめ細かい医療を目指し、市民の皆さんの声に耳を傾けながら、日々の診療を行っていききたいと思います。



臨床研修医
こうたろう 公太郎
村尾 村尾

医師になりたてでこれから日々勉強の毎日ですが、患者さん一人一人のつらいこと・困っていることに対して一緒に頑張つて解決していこうと思っております。



臨床研修医
たく 拓
北川 北川

生まれと育ちは札幌、大学は旭川でした。この度縁あって江別市立病院で働くことになりました。市民の皆さんの健康に少しでも寄与できるよう頑張ります。



臨床研修医
みお 美音
柴田 柴田

大学では基礎研究を学ぶため、生化学の教室で勉強してまいりました。新しいことが次々と見つかり、患者さんにすぐに役立てることも知りました。今後も新しいことを学びながら精一杯頑張りたいと思っております。



臨床研修医
まさたか 昌孝
長谷河 長谷河

幼稚園の頃から江別に住んでおり、自分の育ったまちで初期研修を行えることを大変嬉しく思います。江別にはお世話になった方もたくさんいます。少しでも市民の皆さんの役に立てればと思います。



看護職員採用試験

看護師・助産師（資格取得見込者）

応募資格：昭和57年4月2日以降生まれで、平成29年4月までに看護師・助産師免許取得見込の方

試験日：5/25(水)・7/20(水)・8/24(水)・9/2(金)

応募方法：試験日の5日前までに必要書類（市立病院で配布、市立病院ホームページからも入手可）を申込先へ提出。

※非常勤職員（看護師、准看護師、助産師、看護助手）は随時募集しています。下記申込先へお問合せください。

【申込・詳細】市立病院 管理課総務係 〒067-8585 若草町6 ☎382-5151

ホームページ：http://www.ebetsu-hospital.jp/

- 平成29年度新規採用看護職員向け - 病院見学会

日時：5/14(土)・8/6(土) いずれも9:00～12:00

内容：看護部の紹介、概要説明、新人研修の説明、先輩看護師との交流など。

申し込み希望の方は、見学会の3日前までに電話で申し込みください。

【申込・詳細】市立病院 看護管理室 ☎382-5151

一緒に市立病院で働きましょう！

